

期末試験に向かう君へ

試験が近づいてきた。「あ～いやだな～」と思っている人もいるだろうな。先生も正直言って、試験はいやだった。

イヤイヤだったけど、普段サボっていた分(部活に入れ込んでいた)本気で勉強した。2日目なんかはふと気がつく
と周りが明るくなっていた・・・なんてことも結構あった。

(きちんと計画通りやればこんなことはない!!!)

今回の期末試験にあたって、君に課したミッションは

「自己最高を目指せ！」

もう一回自分を見直して欲しい。特に今までテスト後に記入してもらっている、チェックリストで自分の力が90%以上出せたと書いたことがない君。

たとえ100の能力があっても、それが出せずじまいでいると、そのまま君の能力は60や70のままで大人になってしまう。

今までと同じことをやっけては、今までと同じ結果しか出ない。自己最高を目指すには、どうすればいいか？もう君自身には分かっているだろう。



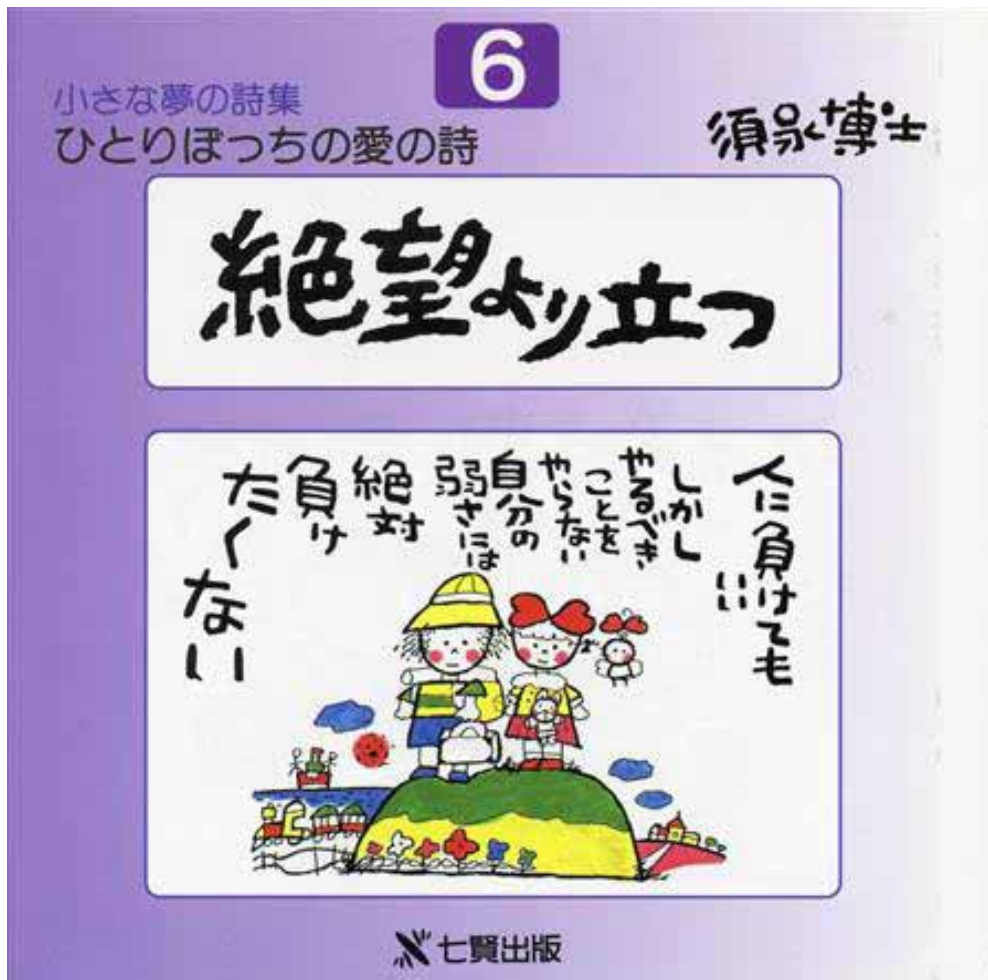
この写真が誰か知っているだろう。
北京オリンピック女子ソフトボールで
優勝までの3試合、2日間で413球を
一人で投げぬいた、日本のエース

上野由岐子投手。

彼女は小学生のとき本屋さんで1冊の
詩集とめぐり合う。

その表紙の詩に心を引かれ購入したそうだ。

その詩とは？



この詩に出会った小学生の頃からずっと、

「自分の弱さには絶対負けたくない」

その一心でソフトボールに打ち込んできたという上野投手。

辛い練習や苦しい局面にも、

「自分は自分のやるべきことが出来ているか？」

と、結果よりもまず、自分が納得できるまで力を出しきれているかを考えるようになったとか。

今回の学年末試験にあたって、上野投手が今もなお心の支えにしているこの詩を君に送る。

人に負けてもいい

しかしやるべきことをやらない

自分の弱さには絶対負けたくない

学志舎 塾長 山田勝登

追伸 上野投手はTVで「でも、やっぱり人にも負けたくないですね」とか